



西小だより

よく考え 仲間とともに やりぬく子

1年間の成長

校長 水野 聡

2月20日（金）に授業参観と学級学年懇談会を行いました。多くの方々にご参観いただき、誠にありがとうございました。この1年間の子どもたちの成長を見ていただけたことと思います。簡単ではありますが紹介させていただきます。1年生は国語でした。一人ずつ黒板の前でク



イズの問題を発表し、子どもたちと活発な質疑のやり取りを行いました。

保護者が見ている前でも堂々と前を向いて声を発していました。2年1・2組とも国語でした。二つの漢字を組み合わせて一つの漢字を作る内容で

した。自信をもって黒板に字を書きながら説明する児童の姿。保護者も参加して我が子と一緒に考える姿も見られました。3年生は理科でした。物の重さは形によって変わるか実験しました。子どもたちは紙をちぎったり丸めたりしたものを慎重にはかりの載せ、メモリをジッと見ながら計測していました。4年1組は算数でした。回転ずし店の値段や販売条件に合わせて合計の値段を求める問題に、親子で悩みながら計算式を立てたり答えを求めたりする様子はとても和やかでした。2組は理科でした。フラスコに入っている水を熱した時の水の量と温度の変化を調べる実験でした。楽しそうに実験したり真剣に記録を取ったりする子どもたちの姿を見ていただけました。5年1・2組とも保健でした。簡単なケガの手当ての仕方を学ぶ内容で、知識だけでなく実際に包帯の伸縮性を活かした使い方も学びました。6年生は学年で学級活動でした。親子で大縄跳びの8の字跳びの競争やドッチボールを行いました。ドッチボールでは、子どもたちが親チームへボールを投げる時、これまでの感謝の気持ちを言葉



葉で伝えながらボールを投げていました。最後は保護者に向けて感謝の気持ちを込めた合唱を行いました。いずみ学級とほほえみ学級の一部の児童は交流学級で授業に参加しました。いずみ2組は一日の学校生活の中で、自分たちが係や分担で行っていることを実演発表しました。普段の活動を保護者に知ってもらうために、いつも以上に頑張っ



て発表していました。いずみ3組は、学校にあるものを答えるスリーヒントクイズでした。クラスの仲間や参観者を相手に、答えを考えながら笑みが絶えないあたたかい雰囲気の授業でした。ほほえみ2組は1年間学習してきた教科や影絵を披露し、頑張ってきたことが分かる子どもたちの姿に拍手が沸き起こっていました。

子どもたちは1年前と比べて声と振舞が自信に満ち、たくましさを感じます。保護者や地域の皆様のおかげで今の成長した子どもたちがいます。誠にありがとうございました。今年度もあと1ヶ月ですが、引き続きあたたかい声かけと見守りをどうぞよろしく願いいたします。